

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
210021018	中国語 Chinese language	邱 靖媚			1	選択	2前期

科目の概要

- ・発音記号（PINYIN）と声調（四声）の練習+（8句の三字経節録）から中国語が始まる。
- ・中華圏の文化と社会に触れながら授業を進める。
- ・中国及び世界の華人社会、文化、習慣、経済、政治などの諸領域を含んだ総合的な立場からアプローチできる。
- ・学修を通して、課題を解決するpisa型①～④の学力を修得することができる。

学修内容	到達目標
① 中国語発音の仕方、四声の区別と簡体字を認識する。 ② シチュエーションによって挨拶する。 ③ 発音記号PINYINにより朗読する。 ④ 基本文型により作文する。 ⑤ pisa型学力を活かして、自分の作文を発表する。	① PINYINの仕方と四声をマスターすることができるようになる。 ② 簡単な挨拶ができるようにすることができるようになる。 ③ 発音記号によって、8句の三字経節録を朗読できるようにすることができるようになる。 ④ 簡単な文法を利用し、順序よく「自己紹介」の文章を5～7センテンス以上を作成することができるようになる。 ⑤ pisa型学力を活かして、自分の言葉で簡単な意思表示をすることができ、積極的に社会貢献する勇気と意欲、原動力になり、応用することができるようになる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	授業を通して、練習方法を見つけ、受け身ではなく、積極的な授業参加し、自ら通常点を獲得できる。正しい発音と会話力を身に着ける。勉強方法がゲットできれば、自ら練習をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	語学、しかも外国語ですので、間違いを恐れず、間違った回数が多ければ多いほど、上達しやすいと実感できる。シチュエーションにより、会話する時の自分と他人ができることを的確把握する。
考え抜く力	課題発見力	目標を達成するために、間違いを恐れず、練習のプランを立て、行動する。練習の方法、習慣により、言葉の新しい表現が生まれ、目標を達成することができる。
	計画力	
	創造力	コミュニケーションの時、相手に何を伝えたい、簡単な文法を利用し、言い換えることによって、言いたいことを表現できる。
チームで働く力	発信力	練習によって、質問ができ、得意と苦手の部分を自ら克服する方法を見つけることができる。
	傾聴力	改善、また上手になるために、練習方法を教員の説明、また仲間のアドバイスを聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

- ・テキスト：『4行会話で即効！すぐに話せる中国語入門』鄭嵐 朝日出版社
- ・I S B N：978-4-255-45402-3（¥2640税込み）
- ・参考文献：キクタン中国語入門 アルク出版

他科目との関連、資格との関連

他科目、資格との関連：「社会学」、「人間関係とコミュニケーション」に連結する。
教職（選択必修）

学修上の助言	受講生とのルール
・外国語はコミュニケーションツールの一つに過ぎない、 ・ツールが多ければ多いほど競争に勝ち抜く武器にもなる。 ・友達との付き合いの楽しみが増えるし、理解も深まる。	・間違いを恐れず、口を開け、声を出して練習する。 ・先生、クラスの仲間達と一緒に会話の練習をする。 ・自分にとって、最良な学習方法を見つけよう。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト	30	①	✓			・漢字、発音記号を正確に表現する。 ・シチュエーションにより会話、簡単なフレーズを利用し、意思表示する。 ・三字経節録のリスニング
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
		レポート	30	①	✓			・Google classroomにより宿題と練習問題の提出を確認する。 ・提出の時間を厳守する。 ・確認してから練習問題クラスルームで「フィードバック」をする。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓			口頭発表について： ・授業中練習してきた中国語の単語、文法、フレーズを応用して、自ら作文。 ・声の大きさ、発音、声調（四声）と言葉の正確さによって成績を判断する。 ・第1課～第3課までの本文から自分の「自己紹介」にふさわしい会話を選ぶ。 ・発表する。（全て暗記の形で発表する/三字経節録8句の朗読）
				②				
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			（主体性）積極的に声を出して練習し、最良の練習方法を見つけることができる。 （実行力）間違いの回数が多ければ多い程、上達しやすいこと実感できる。 （課題発見力）自らの会話力を冷静に判断し、改善することができる。 （創造力）コミュニケーションを取るために言い換えることによって表現できる。 （発信力）自己紹介の発表によって、言いたいことを見つける。 （傾聴力）教員のアドバイスをきちんと聞く事により、達成度が違う。 （規律性）遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることが できる。	
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①積極的に授業に参加し、欠席、遅刻の理由報告する。 ②自己紹介の発表、（声の大きさ、発音と四声正しく）。 ③クラスルームの宿題に対して積極的に提出する（時間厳守）。 ④授業中小テスト成績の判断。 ①②③④到達する人が（秀）の成績を獲得できる ②③④到達する人が（優）の成績を獲得できる	①積極的に授業に参加する。 ②自己紹介の発表（発音と四声が正しく）。 ③クラスルームの宿題に対する積極的に提出する。 ④授業中の小テスト成績の判断。 ①②③④到達するの人が（良）の成績を獲得できる ①③④到達するの人が（可）の成績を獲得できる

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	＜中国語オリエンテーション1＞ 発音編1 1. 中国語のピンインと四声を理解する。 2. 母音の種類を把握し、マスターする。	講義 ・中国語を学習する前に華人社会と文化から入る。 ・ICT活用 (Google Classroom) テキストの紹介1	授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	＜予習60分・復習60分＞ 1. 中国語の声調と発音の練習を開始する。 2. 母音 ★練習問題を完成する。	120	主体性 傾聴力 規律性
2	＜中国語オリエンテーション2＞ 発音編2 1. 中国語の子音を理解する。 2. 声調記号をマスターする。	講義と練習 ・中国語発音の「ピンイン」と挨拶の言葉5個 ・ICT活用 (Google Classroom) テキストの紹介2 ・スマホ (Apple) から中国語入力の設定を紹介	授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	＜予習60分・復習60分＞ (復習) 1. 中国語の子音発音の復習と声調の練習をする。 2. 《小テスト☆1準備》一範囲は授業中発表 ★練習問題を完成する。	120	主体性 傾聴力 規律性
3	三字経節録8句の導入 (授業が始まる前に全員朗読) 《★小テスト☆1》 第1課 1. 文法ポイントの説明と練習 2. 人称代名詞、「是」と「吗」の導入。	講義と練習 ・授業中挨拶の言葉、 ・ピンインを使って、自分の名前の中国語を覚える。 ・ICT活用 (Google Classroom) 一名前と中国語ピンインを掲示	・自己紹介と友達になりたいという意思表示ができるようにする。 授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	＜予習60分・復習60分＞ 1. 「(人) は～です。」、 2. 「(人) は～ではありません。」を練習する。 ★練習問題を完成する。	120	主体性 課題発見力 規律性
4	1. 第1課本文「自己紹介」(1) A、B身分と名前のペアワーク 2. 練習問題の確認	講義と練習 ・自分の名前を確かめながら、中国語で出席を取る。 ・ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	＜予習60分・復習60分＞ 1. 自分の名前の中国語発音の読み書きに慣れる。 2. 第2課の単語+文法ポイント予習 ★練習問題を完成する。	120	主体性 実行力 傾聴力 規律性
5	第2課 1. 文法ポイントの説明と練習 2. 指示代名詞+疑問詞の導入	講義と練習 ・所有している一私の、あなたの、彼の、彼女の、先生の、誰の？ ・副詞の「也」一私も、あなたも、彼も、彼女も、先生も、誰も？ ・ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	＜予習60分・復習60分＞ (復習) 1. それは私のスマホ。/これは誰のカバンですか。 2. 私も大学生です。/彼もコーヒーを飲みます。 ★練習問題を完成する。	120	主体性 傾聴力 規律性
6	1. 第2課本文「自己紹介」(2) 専攻のペアワーク 2. 練習問題の確認	講義と練習 質問提出 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	＜予習60分・復習60分＞ 1. 第1課+第2課の復習《小テスト☆1準備》 2. 第3課の単語+文法ポイントの予習 ★練習問題を完成する。	120	主体性 課題発見力 規律性
7	《★小テスト☆2》 第3課 1. 文法ポイントの説明と練習 2. 所有を表す「有」	講義 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	・家族構成について話すことができるようにする。 授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	＜予習60分・復習60分＞ (復習) 1. 「何人家族ですか」？ 2. 「何人兄弟ですか」？ ★練習問題を完成する。	120	主体性 傾聴力 規律性
8	1. 第3課「家族を紹介する」本文A、Bのペアワーク 2. 練習問題の確認 3. 小テストをしてフィードバックする	講義 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	＜予習60分・復習60分＞ 1. 第1課～第3課までの本文から6個のセンテンスを選ぶ作業 2. 選んだ文章の順序を決める。 ★練習問題を完成する。	120	主体性 課題発見力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	・第1課～第3課までの本文から自分にふさわしい会話を6個選ぶ。 ・「自己紹介」の文を作成する。 ・授業中訂正、完成、暗記する。	講義 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	・できることできないことについて話すことができるようにする。 授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> (復習) 1. 自己紹介文を完成、暗記する。 2. 繰り返して発音の確認。 ★練習問題を完成する。	120	主体性 傾聴力 規律性
10	・順番通り自己紹介文を発表する。《★自己紹介発表+三字経節録8句》 ・自ら中国語を使って、発表することができ、自信倍増する。	講義 自己紹介文の発表 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 1. 第5課単語と文法ポイントの予習 2. 中国語の数字の言い方の調べる。 ★練習問題を完成する。	120	主体性 傾聴力 規律性
11	第5課 1. 文法ポイントの説明と練習 2. 時刻の表現、形容詞と前置詞「在+場所+V」の導入	講義と練習 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	・時刻、場所を尋ねることができるようになる。 授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> (復習) 1. 一日/一週間の区分 2. 趣味について ★練習問題を完成する。	120	主体性 課題発見力 規律性
12	1. 第5課「学校生活」A、B本文のペアワーク 2. 練習問題の確認 3. 小テストをしてフィードバックする	講義と練習 書く練習&読む練習 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 1. 第1課～第5課までの文法を復習 2. 今までのノートの確認 ★練習問題を完成する。	120	主体性 創造力 発信力 規律性
13	・第1課～第5課までの文法を復習プリント対応 ・訂正+フィードバック	講義と練習 質問提出 ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> (復習) ・第1課～第5課までの文法を復習プリント対応	120	主体性 実行力 創造力 規律性
14	《★小テスト☆3》 1. 第1課、第2課、第3課と第5課までの総合整理 2. 第1課、第2課、第3課と第5課までテキストの練習問題確認。	講義と練習 ・発音～挨拶、基礎文法と基礎会話の応用ができるようにする。 ・ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> ・中国語発音記号の復習 ・自己紹介の強化	120	主体性 実行力 規律性
15	オンデマンド授業 ・第1課～第5課までの練習問題 ・Google Classroomで提出すること	・総合復習と質問 ・できない～できるようになるキーポイントを習得し、方法を発見する。 ・ICT活用 (Google Classroom)	授業ルールを守る、 ①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを取る、 ③課題を作成する。	<予習60分・復習60分> 1. 中国語発音記号の復習 2. 自己紹介の強化 ★練習問題を完成する。	120	主体性 発信力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力